ゆみのダイアローグサウナ｜2026年10月28日

エラマの森の、これから

石原侑美（エラマプロジェクト代表）

この森を、一緒に育ててくださって
ありがとうございます。

2027年1月、エラマは10周年を迎えます。

その節目に、森のこれからについてお話しさせてください。

決めたこと

いまの形のエラマの森は、
2026年12月31日で終えます。

12月分の会費は、それぞれの更新日から12月31日までの日割りです。会費はこちらでまとめて止めるので、手続きは要りません。

そして1月から、新しい場所をひらきます。

なぜ、形を変えるのか

役割を果たせた

「自分と向き合う文化を広める」という森の役割は、ここでひとつの区切りを迎えました。

求めるものが広がった

教育を深めたい人、自分と向き合いたい人、学び終えてもつながっていたい人。ひとつの形では受けとめきれなくなりました。

一緒につくる場へ

毎月こちらから届け続ける形から、みんなが持ち寄る形へ。

これまでどおり続くもの

- ✓ エラマの学校（単発講座・連続講座）
- ✓ 哲学バー
- ✓ よむエラマ
- ✓ 飛騨高山本校
- ✓ ダイアローグサウナ　→ 2027年からは3・6・9・12月の年4回、どなたでも参加できる形に

1月からの、3つの場所

読む・書く・探求する

生き方研究室 エラマ

会員も運営も、みんな「研究員」。読むだけでも大丈夫。

年12,000円

年5名だけの、特別な枠

エラマの森 Mökki

講座も研究ノートも教育ラボも、すべて込み。年1回の「太陽の家」貸切つき。

年150,000円

教育の現場で試し合う

フィンランド教育実践ラボ

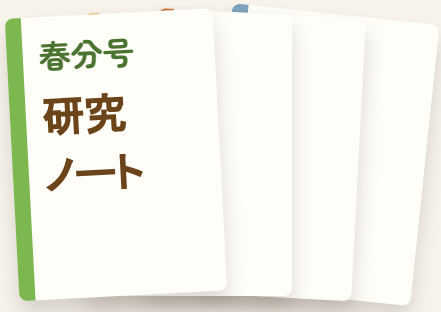
月1回のラボ。1回ずつの参加も、年会費の会員も。

会員 年35,000円
1回 4,000円〜

1つめの場所

生き方研究室エラマ

こんな方に　学び終えても、問いを持ち続けたい方。読む・考えるを、自分のペースで続けたい方。



研究ノート｜年4回



研究会・フォーラムで発表

年会費	12,000円（年払いのみ）
研究ノート	年4回（春分・夏至・秋分・冬至）。第1号は2027年3月21日、テーマは「命と向き合う」
集まり	不定期のオンライン研究会と、年1回のフォーラム
関わり方	研究発表や研究ノートへの寄稿で、自分の研究を進められる。読むだけでもOK
読めるもの	エラマフェローズ（国内外の専門家）のミニ研究発表ノートも
研究員特典	エラマの学校の講座が20%オフ（一部を除く）

生き方研究室エラマの「研究」　たとえば「休む」を研究すると

学会のかたちを借りた、やわらかい研究

1　仮説

問いを立てる

気になっていることを、ひとつの問いにする

休みの日なのに、なぜか疲れがとれない。「休む」って、なんだろう？

2　検証

調べる・聞く

本やデータ、身近な人の話から

家族や友だちに「最近いつ休んだ？」と聞く。寝ていた、出かけた、何もしなかった……答えはばらばら

3　考察

掘り下げる

別の見方とくらべ、言葉から考え直す

「休」は人と木からできた字。体を止めること？ 心を仕事から離すこと？ 休むと、なぜ後ろめたいのか

4　結び

問いを返す

結論が出なくてもOK

あなたが「休んでいい」と思えるのは、どんなとき？

書き方には、このようなフォーマットがあります。型に沿って書くだけで、寄稿の文章や研究発表ができるようにしています。書き方や発表は、研究室のスタッフがサポートします。

エラマの森のこれから｜2026.10.28　※1本は2〜4ページほど

生き方研究室エラマで読めるもの

エラマフェローズの研究ノート

研究員のみなさんの研究発表・寄稿に加えて、国内外の専門家たちの「研究ノート」も読めます。

日本から

石原侑美	フィンランドの生涯教育・生き方
橘 茉里	和文化（香司・国語教員）
池田佳世子	哲学対話・ジャーナリング
平田 萌	働き方・組織づくり
和田直子	サステナブルとライフデザイン

フィンランドから

Tuovi Ronkainen	教員研修・これからの学びのデザイン
Pirjo Salervo	幼児教育・アート教育
Mari Ahonen	自然とウェルビーイング（森林浴）
Monika Luukkonen	フィンランドのライフスタイル・働き方とマイタイム

など

エラマの森のこれから｜2026.10.28　※ほか、各分野の専門家が加わる予定です

2つめの場所

エラマの森 Mökki

こんな方に　エラマのすべてに、思いきり浸りたい方
1年後には　森で自分に戻り、暮らしが整っている





「太陽の家」を貸切｜年1回・2泊3 森でゆっくり、自分と向き合う日

項目	内容
年会費	150,000円（年5名限定）
講座	エラマの学校の講座がすべてフリーパス（オンラインもリアルも）
研究室	生き方研究室エラマの研究ノートも読める
教育ラボ	フィンランド教育実践ラボにも無料で参加できる
滞在	年1回・2泊3日、「太陽の家」をまるごと貸切。家族や友達、職場の研修にも
エラマの森	「エラマの森」の名前を受け継ぐ、特別なメンバーシップ

エラマの森 Mökki　たとえば、こんな1年

学びと森を行き来する、特別な 1年

FREE PASS
エラマの学校
講座・研究ノート・ラボ

1　学ぶ

講座はすべて自由に

エラマの学校の講座がフリーパス

気になる講座に、値段を気にせず参加。オンラインでも、飛騨高山本校でも

2　読む

研究ノートが届く

季節ごとに、生き方研究室エラマのノート

春分・夏至・秋分・冬至。届いたノートから、自分の問いを持ち帰る

3　対話する

ラボにも参加

フィンランド教育実践ラボも無料

毎月のラボで、フィンランドの実践を聞き、現場の話を持ち寄る

4　帰ってくる

太陽の家を貸切

年1回、2泊3日をまるごと

家族や友達と、職場の研修でも。森の中で、自分とゆっくり向き合う

☆ 年5名だけの特別な枠です。11月は住民さんの優先申し込み期間。申し込みフォームから受け付け、事務局から2営業日以内にご連絡します。お支払いは銀行振込かカードで。

3つめの場所

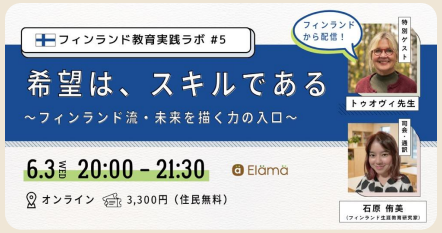
フィンランド教育実践ラボ

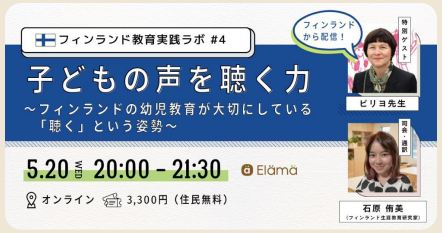
こんな方に　教育や子育ての現場にいて、フィンランドの実践を自分の現場で試してみたい方。

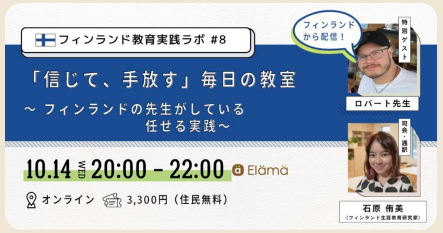
項目	内容
ゲスト回（奇数月）	フィンランドの現地の先生などを招く。録画と字幕、当日の質疑で
対話回（偶数月）	現場で試したことを持ち寄り、峰子さんと対話する
会員の特典	全回のアーカイブ、半年に1回の会報誌（ラボのまとめ）、プログラムの先行案内
料金	会員 年35,000円（月払いは月3,500円）／1回参加 4,000〜5,000円

これまでのラボ

オンラインのゲスト回も、現地の学校での研修も









親子で届ける、フィンランドと日本の教育



石原侑美

フィンランドの教育を知る

- エラマプロジェクト代表・フィンランド生涯教育研究家
- フィンランドの教育現場をめぐる研修プログラムを企画・通訳
- 現地の先生たちと長年のつながり



下向峰子

日本の教育現場を知る

- 高校教員・短大の助教として、教育の現場を経験
- 「自立学習」を40年以上、全国の塾や学校に提唱
- 2人の娘を育てた、子育ての大先輩

フィンランドの教育を「知る」だけで終わらせない。日本の教育を長く実践してきた峰子さんと一緒に、自分の現場で「どう生かすか」まで考える場にします。

フィンランド教育実践ラボ　会員の1年

聞いて、試して、持ち寄る

1　奇数月

聞く

ゲスト◎

フィンランドの現地の先生のお話を、字幕つきの録画と当日の質疑で

2　あいだの1か月

試す

自分の現場で

教室や園、塾、家庭で、聞いたことをひとつ試してみる

3　偶数月

持ち寄る

対話◎

うまくいったこと、いかなかったことを持ち寄り、峰子さんと対話する

4　半年に1◎

ふりかえる

会報誌が届く

ラボのまとめの会報誌と、全◎のアーカイブで見返せる

会員は年35,000円（月払い10か月分で、2か月分お得）。月払いは月3,500円。1◎ずつの参加もできます。会員にはフィンランドのプログラムの先行案内も届きます。

2027年1月から・どなたでも無料

エラマのラジオ、週に 1回

YouTube　Podcast



ひとりラジオ

石原侑美の徒然なこと

石原侑美

日々の気づきや、フィンランドと日本を行き来して考えたことを



対話のつづき

哲学バーの対話の続き

いけかよ × 石原侑美

哲学バーで出た問いを、もう一歩先まで



和フィン折衷

和フィン折衷ラジオ

橘 茉里 × 石原侑美

日本とフィンランドの文化の、意外なつながり



よむエラマを、きく

きく Elämä

よむElämäの記事から

記事に込めた思いを、声で届ける



ムーミンゼミは、森での回は10月19日が最後でした。1月からはYouTubeで、どなたでも見られる形で続きます。

これからの流れ

いつ	なにが
10月29日（木）	今日のお話を、動画と文章でお届けします
11月1日〜30日	森の住民さんの優先申し込み（お支払いは1月1日から）
12月1日	一般の予約受付がはじまります
12月	森の会費は、12月31日までの日割りで最後のお支払い
12月29日（火）20時〜	森で最後のダイアローグサウナ（オフ会も兼ねて）
12月31日（木）	いまの形の森を終えます
2027年1月1日	新しい場所がはじまります。エラマ10周年

ここだけは、覚えておいてください

大切なお知らせ

1 続ける方は、ご自身で登録

11月1日〜30日は住民さんの優先申し込み。お支払いは**1月1日から**です。

2 12月の会費は日割り

更新日から**12月31日まで**の分だけ。止める手続きは**要りません**。

3 アーカイブは2027年12月まで

12月31日まで森にいてくださった方が見られます。

4 つながりは、そのままに

住民同士のつながりは、どうぞ**個人で**続けてください。

12月でいったん離れる、も大切な選択です。

聞きたいこと、
なんでもどうぞ。

今日お答えしきれないことは、29日のお知らせや11月のご案内でお返事します。